

記者提供資料 平成24年12月28日  
農林水産部農産園芸環境課  
農産食糧班 高橋, 今関 (内線2841)  
環境対策班 堀内, 佐藤 (内線2845)

### 平成24年産大豆の放射性物質測定結果について (第33報)

平成24年産大豆について放射性物質検査の測定結果ができましたのでお知らせします。  
この結果をもって、平成24年産大豆の検査はすべて終了となります。

#### 1 測定年月日

平成24年12月27日

#### 2 測定機関

エヌエス環境株式会社  
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

#### 3 測定結果

測定した1点すべてにおいて、100ベクレル/kg以下であり、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果により、以下の旧市町村で生産された平成24年産大豆は通常どおり出荷、販売等が可能となります。

測定結果の詳細については裏面のとおりです。

#### 【平成24年産大豆の出荷、販売等が可能となった旧市町村】

市町村	今回新たに出荷・販売等が可能となった旧市町村	検査が終了していない旧市町村
気仙沼市	気仙沼町	—

#### 4 検査状況

##### ①検査済点数

検査点数 (計画)	検査済点数	不検出	50Bq/kg超	100Bq/kg超過
		~50Bq/kg以下	~100Bq/kg以下	
1,004	1,004 (1)	991 (1)	12 (0)	1 (0)

注1) ( ) 内は、今回の公表分である。

2) 検査点数(計画)については、平成24年産大豆の生産・収穫の実態により、当初計画点数より増加している。

##### ②検査終了した市町村数

検査対象市町村数 (旧市町村数)	検査終了市町村数 (旧市町村数)	一部検査済み市町村数 (旧市町村数)	検査未終了市町村数 (旧市町村数)
33 (170)	33 (170)	0 (0)	0 (0)

注1) 検査対象市町村は、平成24年産大豆の作付けがない塩竈市、女川町を除く全市町村。

2) 対象旧市町村数は、作付けのない旧市町村を除いたため、当初計画より減少している。

3) 詳細は裏面「参考：出荷自粛解除の状況」を参照のこと。

4) 検査終了市町村数の旧市町村数には、旧金田村を含む

**【参考：出荷自粛解除の状況】**

**(1) 現市町村単位で出荷自粛解除済み**

地区名	現市町村名 (旧市町村数)
大 河 原	柴田町(2), 大河原町(2), 川崎町(2), 丸森町(8), 村田町(3) 角田市(7), 七ヶ宿町(1), 白石市(7), 蔵王町(2) 【34】
仙 台	七ヶ浜町(1), 富谷町(1), 大衡村(1), 仙台市(7), 利府町(1) 大和町(4), 大郷町(3), 亶理町(4), 山元町(2), 多賀城市(1) 松島町(1), 名取市(6), 岩沼市(3) 【35】
大 崎	色麻町(1), 涌谷町(2), 大崎市(19), 美里町(6), 加美町(5) 【33】
栗 原	栗原市(23) 【1旧市町村：出荷自粛継続】 【23】
登 米	登米市(16) 【16】
石 巻	石巻市(10), 東松島市(5) 【15】
気 仙 沼	南三陸町(3), 気仙沼市(10) 【13】
計	計 33市町村(169旧市町村)

注：太文字は今回公表分です。

**[測定結果の詳細]**

No.	市町村	旧市町村	検体分析 年月日	分析機関	放射性セシウム濃度 (Bq/kg)				
					Cs-134 (検出限界値)	Cs-137 (検出限界値)	計		
1	気仙沼市	気仙沼町	12月27日	エヌエス環境株式会社	不検出	(3.40)	不検出	(4.85)	不検出
※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。括弧内の数値が検出限界値であり、測定毎に変動する。									